

第一頁

葛西聖司の
伝統芸能手帖



©山口直也

お江戸 芝居小屋 盛衰記

歌舞伎・人形芝居をめぐる

2026年11月3日(火・祝)

13:30 開演(13:00 開場) ※公演時間は約1時間30分(休憩を含む)

東京都江戸東京博物館 大ホール

東京都墨田区横網1-4-1

プログラム

芝居小屋からひもとく、江戸の芸能文化 ——

- 一、花開く江戸の芝居文化
- 二、波乱を越えた江戸の芝居小屋
- 三、江戸の人々に親しまれた旅物語

出演者

●ナビゲーター

葛西聖司 古典芸能解説者

●ゲスト



三代目
両川船遊

江戸糸あやつり人形 結城座



十三代目
結城孫三郎

江戸糸あやつり人形 結城座



和田尚久
文筆家

【お問い合わせ】

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 Tel:03-5909-3060(平日11:00~18:00)

入場無料

公演当日、
大ホールにて
12時より入場整理券を
配布します。
直接大ホールへ
お越しください。



プログラム

芝居小屋からひもとく、江戸の芸能文化

古典芸能解説者・葛西聖司が、伝統芸能の魅力を一頁ずつひもとく「伝統芸能手帖」。

第一頁のテーマは、「お江戸芝居小屋盛衰記」。

歌舞伎や人形芝居が町に根つき、多くの人々に親しまれていった江戸時代。

本公演では、古典芸能解説者・葛西聖司が、ゲストの結城座・両川船遊、結城孫三郎、文筆家・和田尚久とともに、絵図や錦絵を手がかりに、活気あふれる江戸の芝居小屋の姿と芸能文化の歩みをご案内します。

一. 花開く江戸の芝居文化

出雲阿国に始まる歌舞伎が上方から江戸へと伝わり、やがて芝居小屋が誕生します。初代結城孫三郎による結城座の旗揚げにも触れながら、江戸の芝居文化の成り立ちをたどります。

二. 波乱を越えた江戸の芝居小屋

幕府の公許を受けた江戸の芝居小屋は、江島生島事件による山村座の廃絶、経営難や火事など、幾多の困難を乗り越えます。やがて芝居小屋は猿若町に集まり、新たな賑わいが生まれます。その歩みをたどりながら、町に息づく芸能のエネルギーに迫ります。

三. 江戸の人々に親しまれた旅物語

弥次さん喜多さんでおなじみの『東海道中膝栗毛』。2027年2月28日に開催する「語りど人形芝居で巡る『東海道中膝栗毛』」では、浪曲、講談、江戸糸あやつり人形芝居の三つの芸能が、弥次さん喜多さんの旅物語を紡ぎます。公演に先駆けて、十三代目結城孫三郎による実演も交えながら、三つの芸能の魅力と物語の見どころをご紹介します。



錦絵「中村座の芝居前(中村座外観図)」所蔵:国立劇場



結城座 口上



『東海道中膝栗毛』赤坂本木から卵塔場まで 1993年8月 撮影:松山氏

出演者



●ナビゲーター

葛西聖司 古典芸能解説者

東京生まれ。NHKアナウンサーを経て、現在は歌舞伎、文楽、能狂言、邦楽など日本の古典芸能を中心に、公演の解説、講演、セミナー、執筆活動を全国で展開している。早稲田大学公開講座、NHK文化センター、朝日カルチャーセンターなどで講師を務める。『名セリフの力』『教養として学んでおきたい歌舞伎』『同・能狂言』など著書多数。日本演劇興行協会理事。



●ゲスト

三代目 両川船遊 江戸糸あやつり人形 結城座

江戸糸あやつり人形 結城座 十代目結城孫三郎(故・結城雪斎)の次男として生まれ、4歳で初舞台を踏む。武智歌舞伎で歌舞伎を学び、能を観世宗芳、狂言を浅山千之丞に師事。1972年に写し絵家元三代目両川船遊、1993年に十二代目結城孫三郎を襲名。2021年に結城孫三郎の名を息子へ譲り、現在は三代目両川船遊として活動。古典の継承に加え、新作や海外との共同制作、後進の育成にも取り組んでいる。



●ゲスト

十三代目 結城孫三郎 江戸糸あやつり人形 結城座

十二代目結城孫三郎(現・三代目両川船遊)の長男。1985年、『夢童子 ゆめ草紙』『寿獅子』で6歳で初舞台を踏む。2021年、十三代目結城孫三郎を襲名し、結城座座長に就任。人形遣いとして古典から新作まで幅広く出演するほか、結城座に伝わるもう一つの伝統芸能「江戸写し絵」の技芸を受け継ぎ、写し絵師としても活動している。



●ゲスト

和田尚久 文筆家

東京都生まれ。文化放送、NHKラジオ第1などで多数の番組放送台本を手掛ける。落語、歌舞伎、演劇を中心に執筆・解説活動を行い、小学館のCDブック全集『昭和の名人』シリーズでは東京落語全演目の解説を執筆するほか、落語会のプロデュースにも携わる。松竹ウェブサイトの演劇コラムなども担当。著書に『芸と噺 落語を考えるヒント』『落語の聴き方 楽しみ方』など。都民寄席実行委員。明治大学非常勤講師。

【来場にあたっての注意事項】

- 出演者・演目・公演内容などに変更する場合があります。●未就学児も入場できます。周囲のお客様へのご配慮をお願いします。
- 車いす席をご希望の方は、事前にお問い合わせください。●公演中の写真撮影・録音・録画はご遠慮ください。
- 会場内では記録・広報のため主催者が撮影・取材を行い、写真・動画を公式Webサイト・SNS・印刷物等で使用する場合があります。